

計画の柱と推進プログラム

■柱1 市民などとの協働の推進

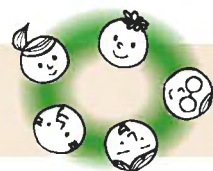
※協働

多様な活動団体や組織が、同じ目標を共有し、それぞれの特性を活かし、対等の立場で協力し共に活動すること。

協働は、これからの札幌の豊かなみどりづくりやまちづくりに欠かすことができない重要な観点のひとつです。

この推進プログラム「市民などとの協働の推進」では、活動の担い手の育成や交流、さらには活動の連携をはぐくむことにより、みどりの将来像のひとつである「私たちが守り・はぐくむみどり」を実現するための施策を展開していきます。

主な取組みとしては、みどりづくりにかかわる市民の環(わ)をはぐくむとともに、さまざまな市民活動をより効果的にサポートするほか、市民の方々の経験や知識を活かしたみどりづくりを推進していきます。



■柱1 市民などとの協働の推進

●推進プログラム

①みどりにかかわる人の環(わ)をはぐくみます

●施策の方向性

- ①-1 多様な担い手の育成とつながりづくり
- ①-2 さまざまな活動の連携
- ①-3 みどりへの関心を高める交流の促進
- ①-4 子どもたちなどへの環境教育の推進

②市民に生きる活かされる取組みを進めます

- ②-1 支援メニューの充実
- ②-2 魅力的で効果的な情報の提供
- ②-3 活動拠点となる機能の充実
- ②-4 市民一人ひとりの取組みによるみどり豊かなまちづくり

③190万市民の知識と経験を活かします

- ③-1 技術開発・調査研究の推進・支援
- ③-2 市民の知識と経験を活かしたみどりづくり

※公園ボランティア

公園でのボランティア活動を希望する市民の方々を登録したうえで、計画的に清掃等の活動をしてもらう札幌市の制度。

※森林ボランティア

指定された都市環境林において、市民による積極的な森林保全活動を行なう札幌市の事業。

※さっぽろタウン

ガーデナー

(緑の愛護員)制度

市民の方々が花とみどりのまちづくりを自主的に取り組むことを支援するための札幌市の登録制度。

推進プログラム ①

みどりにかかわる人の環(わ)をはぐくみます

多くの市民がみどりにかかわる活動に取り組むため、活動に参加する市民を育てるとともに、市民一人ひとりのつながりを育て、市民と行政、市民と市民のネットワークづくりやコミュニケーションをこれまで以上に進め、みどりにかかわる人の環(わ)をはぐくんでいきます。

また、市民がみどりへの関心をより一層高めるきっかけとなるイベントを、これまで以上に魅力ある企画のもとに進めるほか、未来の札幌を担う子どもたちにみどりや自然環境の大切さを伝える取組みを進めます。

①-1 多様な担い手の育成とつながりづくり

【多様な担い手の育成】

○ボランティア活動に意欲的な市民に、花などのみどりの知識・技術の習得機会を提供するほか、活動団体のリーダーに対しては市民活動の企画・コーディネートなどにかかわるスキルを高める講習会を開催するなど、多様な担い手の育成を積極的に進めます。



緑花園芸学校の講習会

【つながりづくり】

○市民同士や団体同士がつながりを深め、それぞれのみどりの活動がより一層充実するとともに広がりを持つように、公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーなどの制度を活用し、さまざまな分野に精通した人材を市民活動の展開に活かします。

①-2 さまざまな活動の連携

【情報提供・共有のしくみ】

○市民、活動団体、学校、企業などの活動の充実と拡大、さらには新たな活動への展開を目指し、それぞれの情報の提供・共有による連携のしくみを整えます。

【コミュニケーションの機会・場の創出】

○それぞれの活動の連携を図るため、広く市民に活動を紹介するとともに、市民を交えた活動団体が交流するイベントを開催するなど、団体同士のほか市民と活動団体とのコミュニケーションを図る機会や場を創出します。

①-3 みどりへの関心を高める交流の促進

【みどりにかかわる人のすそ野を広げるイベントの企画・運営】

○みどりに関する活動にかかわる市民や企業のすそ野を広げ、交流を促進するため、市民や活動団体、企業などの参画などを進めながら、植樹祭など森林や公園緑地における活動イベントのほか、市民ニーズを踏まえた魅力ある交流イベントなどの企画・運営に取組みます。

【さまざまな担い手によるイベントに向けた支援】

○より多くの市民がイベントに参加できる機会を増やすため、本市のみならず、市民、活動団体、企業によるイベントの開催や内容の充実に向けて、それぞれのイベントに合わせた場の提供や開催情報の市民PRなどの支援を進めます。



モエレファンクラブによるコンサートの開催[モエレ沼公園]

①-4 子どもたちなどへの環境教育の推進

【各機関との連携によるイベントの開催】

○将来の札幌を担う子どもたちが、みどりのみならず自然環境に対して親しみと興味を持ち、さらには理解を深めていくように、教育機関や関係部局などと連携を図り、公園緑地や都市環境林、市民の森などにおいて、子どもにとって魅力的なイベントを開催します。

【継続的環境教育の支援・推進】

○教育機関や関係部局などと連携を図りながらガイドブック・環境副教材の作成や、活動の場や機会の提供など、市民や活動団体が行う環境教育活動への支援に取り組むことで、子どもたちなどへの継続的な環境教育を推進します。



森を使った環境教育の展開

<計画進行管理の指標>

- *みどりに関する催事や活動等を行った回数
- *みどりづくりなどに参加した市民の割合
- *みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合
- *みどりに関する講習会などの開催数
- *みどりに関する講習会などに参加した市民の割合
- *みどりに関する講習会などに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合
- *公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数
- *市からの情報提供数

※インセンティブ

人の意欲を引き出すために、外部から与える刺激、動機づけ、誘因。

推進プログラム ②

市民に生きる活かされる取組みを進めます

市民一人ひとりの活動から団体による活動まで、みどり豊かなまちづくりにつながる市民の取組みを促進するため、魅力的な情報提供、活動の場づくりなど、市民の活動をサポートする支援メニューの充実を図ります。

②-1 支援メニューの充実

【ボランティア制度の充実】

- 市民自身によるみどりに関する活動をより一層推進するため、公園ボランティアや森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナー(緑の愛護員)制度のほか、各種ボランティア制度と関連させながら、さまざまなボランティア活動のしくみやそれに対する支援のしくみを整えます。

【ボランティア活動の機会の提供】

- 公園ボランティアや森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナー(緑の愛護員)といった方々の専門的な知識・技術を効果的に活かしていくために、それぞれの活動の機会を市民活動などと連携して設けます。

【インセンティブの創出、支援メニュー充実】

- 市民、活動団体、学校、企業などのみどりにかかわる活動を、より一層充実し拡大するため、それらの活動に対して魅力あるインセンティブの創出や支援メニューの充実を図っていきます。



森林ボランティアによる活動

②-2 魅力的で効果的な情報の提供

【みどりの情報提供】

○行政や市民、活動団体、学校、企業などの情報をより効果的に提供するため、みどりに関する行政情報をホームページや、さまざまな情報媒体を活用し、魅力的でわかりやすい情報として広く発信します。



病気の樹木であることを知らせるサイン
[作製：札幌市立大]

【みどりの情報の双方向ネットワーク形成】

○多様な主体間のネットワーク形成を図るため、行政、活動団体、企業間などの双方向のコミュニケーションを、ホームページやパンフレットなどを活用するほか、交流する機会や意見交換をする機会を設けることなどによって推進し、積極的な情報交換を行います。

②-3 活動拠点となる機能の充実

【活動の場の充実】

○自然観察、環境教育など公園緑地や都市環境林における活動をより一層推進するために、活動団体の活動場所や内容、運営スタイルに応じて、活動の拠点機能を充実させます。

【運営体制充実のためのしくみづくり】

○活動しやすく魅力的な拠点機能の充実を図るため、市民や活動団体などとの連携による運営体制を整えます。

②-4 市民一人ひとりの取組みによるみどり豊かなまちづくり 【身近なみどりづくりの主体の環(わ)を広げる】

○家庭でのみどりづくりや、市民一人ひとりのみどりづくりを、地域や街のみどりづくりに結び付けていくことで、身近なみどりづくりに参画する多様な主体の環(わ)を広げていきます。

【市民一人ひとりの取組み推進】

○地域の景観づくりにつなげるため、個人の住宅などにおける植樹やガーデニングに関するアドバイスなどの情報提供といったサポートなどを充実していくほか、コンテストの開催などによって、市民の機運を高めながら取組みを盛り上げていきます。



個人住宅の庭づくり

<計画進行管理の指標>

- * 公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数(再掲)
- * HPアクセス件数
- * みどりづくりなどに参加した市民の割合(再掲)
- * みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合(再掲)

推進プログラム ③

190万人市民の知識と経験を活かします

札幌の風土・歴史・文化などの特徴を活かしたみどりのまちづくりを、市民・活動団体・学校・企業などと協力・連携しながら取り組みます。

③-1 技術開発・調査研究の推進・支援

【協力・連携による調査・技術開発の推進】

○札幌の気候風土や街並みに適したみどりの技術づくりを進めるため、学校・研究機関・行政機関などと協力・連携によりみどりに関する調査や技術開発を進めます。



北海道大学と協力した公園の利用調査

【市民の自主的調査研究の支援】

○市民や活動団体によるみどりにかかわる調査研究がより一層進められるように、調査フィールドの提供などを含めて支援するしくみを整えます。

③-2 市民の知識と経験を活かしたみどりづくり

○札幌の風土・気候・植物・歴史・文化などの特徴を活かした花などのみどり豊かなまちづくりを進めるために、市民・活動団体・学校・企業などの知識や経験を活かしながら、みどりづくりを進めます。

<計画進行管理の指標>

- * 企業・大学などとの連携事業数
- * 市からの情報提供数